

緑が丘

校訓

「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」

学校教育目標

「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

令和7年度

平戸市立田平中学校

学校だより 第17号

(令和8年 1月)

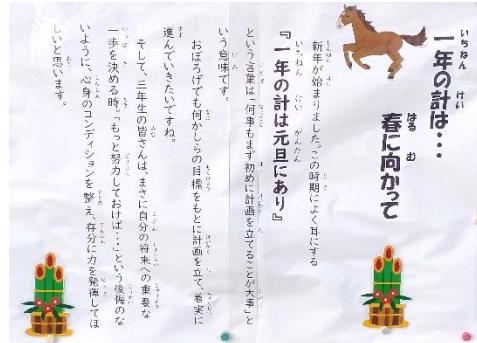
文責 堀江 泰賢

明けまして、おめでとうございます！～第3学期のスタートにあたって～

14日間の冬休みが終わり、第3学期がスタートしました。

始業式では、3学期は一年のまとめと次のステップへ向けて準備をする時期であり、自分なりの目標を持ち、充実した毎日を過ごしてほしいと話しました。特に、3年生には、希望の進路を実現するときであり、『受験は団体戦』という言葉のとおり、みんなで助け合い、励まし合って、全員が希望の進路を実現してくれるよう伝えました。また、2年生には、生徒会活動など、先輩たちが受け継いできた田平中学校の伝統を引き継いでいけるよう、1年生には、先輩を支えるとともに、4月に入学してくる後輩の良いお手本となるよう、一年のまとめと次のステップへ向けての準備をするよう伝えました。

保護者や地域の皆様には、今学期も、本校の教育活動へのご理解とご協力を、よろしくお願ひいたします。令和8年が、皆様にとって素晴らしい一年でありますことをご祈念いたします。



『ダメなものは、絶対にダメ！』～「薬物乱用防止教室」が開催されました～

12月12日（金）、2年生を対象に、「薬物乱用防止教室」が開催されました。当日は、学校薬剤師の石橋智彦先生を講師にお迎えして、薬物の種類や心身に与える悪影響、一度でも乱用すると自分の意志ではやめられなくなる「依存」の危険性を学ぶとともに、未成年での喫煙や飲酒が薬物乱用のきっかけになることなどを学習しました。また、薬物だけでなく、お酒やタバコを勧められたとき、どう対応するか（どう断るか）のロールプレイング（役割演技）も体験し、より実践的な学習が行われました。

近年、SNSやインターネット利用の拡大により、「大麻」などの薬物が簡単に手に入るようになり、若い世代の薬物乱用が増加しています。生徒の皆さん、正しい知識と誘惑に負けない強い意志を持ちましょう。



基本的な感染防止対策を確実に！～季節性インフルと新型コロナの感染拡大防止に向けて～

3学期がスタートし、いよいよ受験や卒業・進級へ向けて大切な時期になってきました。市内では、昨年末から季節性インフルエンザの感染者が急激に増え、本校でも第1学年の臨時休業（学年閉鎖）が行われました。現在、校内での感染状況は落ち着いた状態ですが、まだまだ油断はできません。新型コロナの感染拡大も心配です。どちらの感染症に対しても「基本的な感染防止対策の徹底」が重要です。

具体的には、①登校前に体調確認を確実に行うこと、②発熱・せき・のどの痛みなどの風邪症状がある時は無理して登校しないこと（必要に応じて、病院受診をする）、③こまめな手洗い・うがいと手指の消毒を徹底すること、④時と場に応じて適切にマスクを着用すること、⑤密集・密接・密閉の「3密」を回避すること、⑥十分な睡眠・休養とバランスの良い食事を取ることで身体の抵抗力・免疫力を高めることをお願いします。

これまで同様、学校・家庭・地域で、意識を高めて感染防止対策に取り組んでいきましょう。